

2022年

天理参考館 11月のイベント



公式ツイッター

小特集展示	鉄道開業 150 年！ 周年記念キップでたどる国鉄・JR	2F	9:30～16:30
～ 28 (月)	<p>【天理図書館主催】天理図書館開館 92 周年記念展</p> <h2>中国古典名品展</h2>	3F 企画展示室	9:30～16:30
7 (月)	<p>マンデートーク★24 縄文時代の土製品 謎特集</p> <p>縄文時代の土製品と言えば土偶が思い浮かびますが、ほかにも生き物風のものや棒状のもの、名刺みたいなものなど、いろいろあります。何なのか、どうやって使ったのか、分かっていないものが多く、「祭具」でまとめている節があります。今回は縄文時代のいろんな謎の土製品をご紹介します。</p>	3F 藤原郁代 学芸員	13:15～13:35
12 (土)	<p>令和 4 年度 文化庁 Innovate MUSEUM 事業「発信！どこでもミュージアム」</p> <h2>天理の近代建築を巡る</h2> <p>天理参考館 ⇒ 天理図書館 ⇒ 天理教教会本部 徒歩移動 ＜見学施設の職員が説明します＞</p> <p>◆時間13:00～16:30 ◆定員 40 名(事前申込制) ◆参加無料</p> <p>主催「ヤマト・天理の歴史文化をめぐる実行委員会」(天理市教育委員会、天理市環境経済部、天理市観光協会、天理大学文学部歴史文化学科、天理参考館)</p>	<p>申込開始 11 月 1 日(火)</p> <p>受付時間 平日 9:30～15:00</p> <p>メールか FAX で、お一人ずつお申し込み下さい。</p> <p>san-info@sta.tenri-u.ac.jp FAX 0743-63-7721</p> <p>申込記載内容 「11/12 天理の近代建築を巡る」「氏名・ふりがな」「住所」「電話番号(FAX の方は FAX 番号も記入)」</p>	
14 (月)	<p>マンデートーク★25 北京の看板“幌子(ホァンツ)”</p> <p>戦前の北京ではユニークな看板が使用されました。例えば、商品をそのまま吊り下げた看板、商品の模型を使用した看板、さらに「何を扱う店か分からない看板」などもあります。これらについてご紹介します。</p>	1F 中尾徳仁 学芸員	13:15～13:35
21 (月)	<p>マンデートーク★26 アメリカ日系人の歴史</p> <p>1941 年に勃発した太平洋戦争によって、アメリカとカナダに暮らしていた日系人は「敵性外国人」として多くの人々が強制的に収容所へ抑留されました。今回は展示品や様々な記録から垣間見える収容所での生活に焦点を当てて、解説をします。</p>	2F 梅谷昭範 学芸員	13:15～13:35
24 (木)	<p>トーク・サンコーカン 講師：早坂文吉 学芸員</p> <h2>台湾パイワン族首長家の家宝</h2> <p>—銅製人物像柄の短剣—</p> <p>台湾原住民族、パイワン族の首長家では代々伝えられる家宝がありました。その一つが銅製人物像柄の短剣です。神器の役割を果たし、特別な祭り以外は首長家の祭屋に秘匿されたといいます。そして、この短剣はいつ、誰が製作したのかが未だ明らかになっていません。本講演では謎多きこの短剣を紹介するとともに、人物像柄の特徴や、金属の成分分析を踏まえ、その製作の背景についても探ってみたいと思います。</p>	<p>時間 13:30～14:30</p> <p>会場 2F ホール/30 名定員</p> <p>申込開始 11 月 4 日(金)</p> <p>受付時間 平日 9:30～15:00</p> <p>メール・FAX・直接いずれかで san-info@sta.tenri-u.ac.jp FAX 0743-63-7721</p> <p>申込記載内容 一組 3 人まで 「11 月 24 日講演会」「氏名・ふりがな」「住所」「電話番号」申込者全員の記載をして下さい。FAX の方は FAX 番号も記入して下さい。</p>	
28 (月)	<p>マンデートーク★27 周年記念キップでたどる国鉄・JR</p> <p>～ 開業 150 年その 2</p> <p>10 月 14 日、日本の鉄道が開業して 150 年を迎えました。記念キップから、開業当時の様子や鉄道車両の移り変わりなど、鉄道の歴史に触れていただきます。</p>	2F 乾 誠二 学芸員	13:15～13:35
休館	11/1(火)、11/8(火)、11/15(火)、11/22(火)、11/29(火)		

関西考古学の日 2022 スタンプラリー (～11/30)

歴史街道デジタルスタンプラリー (～2023.5/31)

関西文化の日 2022 11/28 入館無料